

ふれあい

治田小 学校だより

2023年5月31日

栗東市立治田小学校

NO.6

音楽を楽しもう！

来週、6月7日（水）に校内音楽会を開催いたします。ここ数年は、「1学年ずつが体育館に入り・・・」という形で実施してきましたが、今年度は3学年ずつ同時に体育館に入って行う予定です。本当なら全校が一堂に集まり、それぞれの「歌や演奏を聴き合う」という形で行いたいのですが、全校の人数が約750名、そこに保護者の皆さんにも入っていただくと、体育館の広さの関係で、ゆったりと聴くことが難しいと判断し、3学年ずつ分けてという形での開催をさせていただくことになりました。昨年度は「歌（斉唱または合唱）のみ」でしたが、今年度は「楽器の演奏」も取り入れ、子どもたちとともに「音楽を楽しみたい」と考えています。本来、音楽は「**音を楽しむ**」と書くように、「自分たちの声や楽器、身体表現等を使って、表現することを楽しむ」時間だと考えています。昨年度までは、いろいろな面で規制をしながら、歌や演奏に取り組みざるを得ませんでした。今年の音楽会では、子どもたちの自由な表現を楽しんでいただけるものと考えています。

今、子どもたちは、自分たちが「やり切ったという充実感が持てるように」、また、見に来ていただく保護者の皆さんに「素敵な演奏を聴いていただけるように」、一生懸命練習に取り組んでいます。当日の演奏を楽しみにしていただきたいと思います。

「書く力」を伸ばす

昨年度、本校の6年生が行った全国学力・学習状況調査の結果から、学習指導要領の内容における「書くこと」や、「記述式」に関する問題の正答率が低く、作文指導に力を入れていく必要があることが分かりました。

そこで今年度は、「じっくりと粘り強く考える力」や、「理解したことを正しく豊かにアウトプットする力」、「自分の考えを相手に分かりやすく表現する力」を身に付けることができるよう、国語科を中心に「書く力」を伸ばす取り組みを進めています。具体的には下記の3点について、教職員全体で、継続して指導していきます。

- ①火・水・木曜日の朝の活動タイムに、「こくごのねっこタイム」「作文チャレンジタイム」を設け、語彙や文法など基本的な知識・技能の指導の徹底を図っていきます。また、教科の学習を通して、文章や情報を正確に読み解き、理解する力を育成します。
- ②「聴き方」「話し方」の指導を丁寧に行い、学習規律の指導を徹底することで、考えを高め合うことができる学習集団をつくります。また、道徳教育や読書指導の充実を図り、互いの違いを認め合い、自分の思いを安心して表現できる環境を整えます。
- ③どの学年でどのような表現方法や語彙力を獲得させるかという見通しを持ち、系統立てた指導を続けていけるよう研究を進めます。

人は、言葉を通じて他者や社会と関わり、自他の存在について理解を深めていきます。子どもたちが、そんな重要な役割を担う「言葉」を大切に、自分の考えを豊かに表現していけるように、教職員一丸となって子どもたちを育てていきたいと考えています。